

平成23年度 第12回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成24年2月28日(火)
開会 午後1時56分
閉会 午後3時46分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 委 員 長 河 田 厚 子
委員長職務代理者 武 井 勝 彦
委 員 佐々木 浩 二
委 員 森 田 惠 子
教 育 長 山 中 忠
- 4 出席職員 教 育 次 長 大 塚 実季雄
(学校教育課長事務取扱)
教 育 総 務 課 長 高 須 利 幸
生 涯 学 習 課 長 中 嶋 保 雄
生 涯 学 習 課 ス ポ ー ツ 振 興 室 長
池 内 実
図 書 館 長 加 茂 博 美
- 5 事務局職員 教育総務課副主幹 中 澤 一 志

平成24年3月27日

1 委員長開会宣言

委員長 平成23年度第12回富里市教育委員会定例会議を開会する。

2 前回会議録の承認

平成23年度第11回定例会議会議録承認（署名人：佐々木委員，山中教育長）

3 教育長報告

・2月4日に第4回富里市英語スピーチ・パフォーマンスコンテストが開催された。子どもたちは自信を持ってステージに立ち，しっかりした内容を立派に発表していた。

・2月14日に「とみの国」検定推進委員会会議が開催された。本年度は，「とみの国」検定を本格的に実施した初年度で，各学校の先生からは，内容も良く，来年度も同様に実施して欲しいとの意見をいただいた。今回は，どの学年も9割以上の合格率で，学校だけでなく，家庭も応援していただいていることがわかった。実施結果については，市の広報に掲載する予定である。

・2月21日から3月議会が始まった。今回は予算審査特別委員会もあるので，平成24年度予算が可決されるよう十分説明したいと思う。一般質問では，新学校給食センターの建設に向けて，現状はどうであるのかという質問が多かった。

4 教育委員報告

委員 1月27日に根木名小学校で行われた生活科・理科の公開研究会に出席した。根木名小学校では，自然を愛する信条を大切にしてい，感じ，考え，実感する学習活動を通して自ら学び，主体的に追求できる児童の育成を研究主題とした取組がされていた。理科では，知的好奇心を大切にすること，見通しを持った追求をさせること，思考を深める言語活動を取り入れることが，一時間の学習の中にしっかり取り入れてあり，児童一人ひとりが課題を解決するために，いきいきと実験をしている姿がとても印象的であった。その姿は楽しそうで，私も引き込まれそうになった。また生活科では，子どもたちが，地域のお年寄りとの交流を通して覚えた昔の遊びをみんなの前で披露しており，感じたことを堂々と伝え合うことができるその姿に感心した。また，友達の上達した姿に拍手を送るなどの微笑ましい光景を見ることができた。根木名小学校は，今年で6年間，生活科・理科の研究に取り組んでいるとのことであったが，長年の研究の成果がしっかりしていることを感じた。その結果が，子どもたちの中に定着し，他校の先生方も大変参考になったと思う。

今後も、こういった取組が広まっていけばよいと思う。

また、授業とは別の話であるが、小学校の校門から玄関までの長い通路清掃が行き届いていた。校長先生に伺うと、地域のボランティアの方が毎日のように清掃をしてくださり、大変助けられているとのことであった。このような取組についても、他の地域にも広がっていけばよいと感じた。

委員 1月27日に富里南中学校で行われた公開研究会に出席した。授業展開Ⅰで各授業を拝見したが、生徒たちの授業態度もよく、明るい授業風景でよかったと思う。また、授業展開Ⅱでは、生徒集会が行われ、生活委員会をはじめとした6つの委員会の代表者が、約8分の持ち時間で発表をしていた。全体的に発表内容もよく、堂々としていて大変よかったと思う。中でも、保健委員会が放射能についての発表をしたが、大変よく学習されており内容も濃いものであった。発表後に、他校の先生から資料提供の申出があるほどの素晴らしい内容であったことには大変感動した。

今回の公開研究会に参加して、富里南中学校の公開研究会のテーマである「自ら学び、考え、豊かに生きる生徒の育成」が、確実に指導されていることを感じた。一方、富里南中学校の学力が5教科とも県平均を大幅に下回っていることは非常に残念であるが、今回の公開研究会は大変よかったので、これを契機として、県平均との差をなるべく縮めて欲しいと思う。また、公開研究会終了後の全体会では、大塚教育次長による、基本的指導法についてのわかりやすい講演があり、各先生方も真剣に耳を傾け、私も大変参考になったが、時間の都合で質疑の時間がなかったことは残念であった。

また、2月4日に開催された英語スピーチ・パフォーマンスコンテストに初めて出席した。3歳から中学生までのスピーチは、音楽のように聞こえる見事な発音で大変素晴らしく、どの発表も優劣をつけることが難しかったと思う。これからも英語の必要性は益々高まると思うので、英語の強化推進をお願いしたいと思う。

委員 1月27日に浩養小学校で行われた算数科の公開研究会に出席した。本市の教育委員会の指定を受けた3年間の研究成果を、大変興味深く拝見させていただいた。「わかる楽しさを味わい、進んで学習する児童を目指して」という研究主題が授業内容に現れ、大変素晴らしい授業であった。1年生では、「20より大きい数」という内容で、たくさんの数え棒を準備して、子どもたちのワクワク感を引き出し、集中させる先生の手法に感心した。また4年生では、「どのように変わるかな」という内容で、デジタル教科書を有効利用し、より深く理解できるように工夫されていた。4年生の中に元気な児童がおり、色々な提案をしていたが、先生がうまく対応し授業に結び付けていた。また6年生では、「順序良く対応して調べよう」という内容で、算数の学習で、

子どもたちがどんな時に一番やる気を出すのかを先生がよくわかっている、グループ活動をうまく利用して、黒板や発表ボードを利用して授業を行っていた。この研修会に参加された先生方が、学んだことを生かし、それぞれの学校で授業を行って欲しいと思う。

委員長 私も同様に、七栄小学校で行われた公開研究会に出席した。子どもたちが生き生きとした表情で授業に取り組んでいる姿は、先生方の日頃の指導の賜物であると感じた。特に4年生の授業では、普段手を挙げない児童が発言したことを先生が褒めていた。このことは、外部の参加者では知りえないことで、先生の何気ない褒め方は、褒められた本人も自信がついたと思う。授業は大変リズムのよい展開で、議員や先生をはじめ他の参加者も感心していたことを、最後の全体会で話をさせていただいた。

また2月8日、スイカロードレース大会Tシャツデザイン選考会に出席し、デザインの審査を行った。最優秀作品は、富里小学校5年生児童の作品で、そのデザインが、ランナーやスタッフが着用するTシャツにプリントされることを想像すると、大変わくわくした。昨年からはTシャツデザインを募集し、今回も市内の小・中学生から多くの応募があった。選考は難しかったが、大変よいものができると思うので、楽しみにしていただきたい。

5 議案

委員長 議案第1号から議案第2号までを一括議題とする。提案者である山中教育長から提案理由の説明を求める。

教育長 議案第1号は、試行的に実施してきた夜間延長について、利用者のニーズもあり定着してきたことから、規則を改正し、平成24年度から本格的に実施するものである。

また、議案第2号は、行政組織検討委員会の提言に基づき、生涯学習課文化班の業務をより強化し、市内文化資源の活用を図るため、文化班の組織を改正し、併せて、スポーツ振興法の廃止に伴う所要の改正を行うものである。

よろしくご審議の上可決されるようお願いする。

(1) 富里市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について（図書館）

図書館長 この規則改正については、先月の定例会で協議事項とさせていただいた、毎週金曜日の夜間延長に係る規則の改正であるので、よろしく願いたい。

<質疑等>

質疑等なし

<採決>

議案第1号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

(2) 富里市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について(教育総務課)

教育総務課長 この規則改正については、生涯学習課文化班の業務をより強化するため、文化資源活用室という名称に改めるものである。「文化資源」という言葉は聞き慣れないかもしれないが、住民が持つ技術や経験、歴史や有形無形の文化財などが、地域を形成する上で貴重な資源であるとの考え方が普及したことから、「文化資源」という用語を使用するものである。現在、国や県による文化施策の方向性も「文化資源」の活用化に向けたものへと大きくシフトしている状況にあり、本市においてもその用語を用いて文化資源活用室とするものである。併せて、文化班の事務分掌、スポーツ振興法廃止などに伴うスポーツ振興室の事務分掌についても所要の改正を行うものである。

<質疑等>

委員長 生涯学習課文化班の名称を変更するのは、何か具体的な施策があるからなのか。

教育総務課長 資源活用という言葉は、文化財を想像されるかもしれないが、人的なものや有形無形のものなどが資源であると考えられるため、文化資源活用室という名称を使用させていただくものである。具体的な業務としては、来年度、岩崎別邸関係業務に動きがあり業務が増えること、また、文化に目を向けていただき強化・充実を図るために名称を変更するものである。

委員 体育指導委員がスポーツ推進委員に変更になると、その役割に違いはあるか。

教育総務課長 体育指導委員がスポーツ推進委員に変更されることについては、スポーツ振興法が廃止され、スポーツ基本法が制定されたことによるものである。

スポーツ振興室長 体育指導委員については呼称が変更されるだけで、その役割等については従来どおりである。

委員 先ほど岩崎別邸についての話があった。文化班の名称変更は岩崎別邸のことだけではないと思うが、岩崎別邸は富里市の歴史を語る上で大変重要なものであると認識している。岩崎別邸を保護したり、その有効利用を考えた時、文化資源活用室に名称を変更し、業務をより強化するという考えに賛成する。

<採決>

議案第2号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

6 協議事項

(1) 平成24年度とみさと教育プランの策定について（教育総務課）

教育総務課長 平成24年度とみさと教育プラン（案）については、別添資料のとおりである。詳細については各課から説明する。なお、本案については、次回の定例教育委員会議で議案として提出させていただく。

<質疑等>

委員長 各課においては、昨年度と比較して大きく変わったものについて説明願いたい。

学校教育課長 英語教育の充実については、本年度、コンコルディア大学留学生1名を受け入れ、小学校に派遣した。来年度は、各学期に1名を受け入れ、小学校の英語教育の充実を図るものである。また、個別指導補助員の配置については、来年度1名増員し、全校配置とする予定である。また、5年目以下の教員研修については、今後、新規採用者が増加することから、計画の見直しが必要であると考えている。また、食に関する指導の充実については、本年度、小学校において学校給食センター栄養士による食育指導を実施したが、来年度は中学校においても実施したいと考えている。また、安全・安心の教育環境の整備については、新たに防災教育の充実という項目を追加し、取り組んでいきたい。

委員 外国語指導助手・英語指導補助員について、中学校のほか富里小学校、日吉台小学校、七栄小学校に配置とあるが、他の5校への配置はいかがか。配置を見ると、児童の多い学校に偏りがあるように感じるが。

学校教育課長 派遣しているALT2名については、中学校を中心とし、先ほどの小学校3校に配置している。ALTについては、時間の関係で配置校を増やすことは難しいため、配置していない小学校については、コンコルディア大学留学生の受入で対応していきたい。

委員 新規として道徳教育の充実が記載され、「学校・家庭・地域社会が一体となった取組を推進する」とあるが、家庭や地域にどのように働きかけていくのか。

学校教育課長 学校では、集団生活や体験活動などが重視されている。道徳教育としては、学校から情報を発信し、家庭や地域の協力、共通理解を図っていきたいと考えている。

委員 今の説明で理解できたが、近年、家庭での道徳教育が難しくなっていることを感じる。学校から家庭に働きかけるとのことであったが、保護者

が最低限度のしつけができるような働きかけをお願いしたい。

学校教育課長 学校では、これまでも家庭教育学級という形で、子育てに関する講習を実施してきた。今後も更に充実させていきたいと思う。

委員長 私も、道德教育の充実という項目が加わったことに改めて気付いた。学力向上だけではなく、心の豊かさや考える力を育むといった規範意識が大事であると思う。こういったことを再確認する意味でも、この項目はよいと思う。

委員 「英会話の日」推進事業の実施について、子どもたちが英語の授業や外国語活動で学んだことを実践的に生かす場が大切になってくると思うが、人材確保の関係などから、なかなか難しいと思う。高学年になるとラディソンホテルなどに出向いて自分の力を試すこともあるが、低学年や中学年でも試させてみたいという意見が、学校現場にはあると思う。教育委員会として人材確保の手助けをして欲しいと思うが、その点はいかがか。

学校教育課長 各小学校には6人の英語指導補助員を配置し、また、ネイティブスピーカーとしてコンコルディア大学留学生の受入を行い、低学年は15時間、高学年は35時間の中で工夫して授業を行っている。いただいた意見については、ボランティアの活用などを含めて、担当指導主事と相談し対応していきたい。

委員長 ライフサポートファイルの活用の項目で、「障害」という用語が使用されている点が若干気になるが、他の委員の意見はいかがか。

学校教育課長 「障がい」という用語を使用することもあるが、この件については、再度調べさせていただきたい。

委員長 本年度、「幼・小・中の連携と学校（園）間交流の推進」となっていた項目が、来年度は「小・中の連携と学校間交流の推進」となっているが、幼稚園を除いた理由は何か。

学校教育課長 別のページに「浩養幼稚園・浩養小学校を核とした幼小連携」という項目があるので、分けさせていただいた。

委員長 浩養幼稚園・浩養小学校間の交流については理解している。本年度までは、普段の連携、例えば幼稚園から小学校、小学校から中学校へ上がる際に児童生徒の状態を伝えるなどの交流は含まれていなかったのか。

学校教育課長 題名のとおり「浩養幼稚園・浩養小学校を核とした幼小連携」となっているので、浩養幼稚園・浩養小学校の連携を先進事例として、他の学校にも伝えていきたいと思う。

委員 来年度、「地域防犯パトロールの実施」の項目が削除されている理由は何か。また、新たに加わる「防災教育の充実」について、各学校では学期ごとに火災や地震を想定した避難訓練や保護者への引渡し訓練等を実施し

ていると思うが、そういったことを更に強化するという理解でよろしいか。
学校教育課長 「地域防犯パトロールの実施」については、防犯パトロールをやめた訳ではなく、市長部局で実施していることから項目を削除した。防犯について、学校との連携が重要であることは認識しており、防犯教室などを開催して連携を図っている。また、「防災教育の充実」については、現在のところ具体的な内容は未定であるが、昨年の中東大震災で、防災についての課題が明確になり、子どもたちが臨機応変に行動・対応できる危険回避能力を育てなければならぬと感じた。また、千葉県教育委員会から、教育課程の中に防災教育を入れるよう指示があったことから追加した。

教育総務課長 学校施設耐震化の推進については、本年度で、小学校85.7パーセント、中学校100パーセントの耐震化工事が完了した。来年度は、富里南小学校第一校舎の耐震補強工事の実設計画を行う予定となっている。また、今後は、東日本大震災で明らかになった体育館の天井などの非構造部材の耐震化を計画的に進める予定である。

生涯学習課長 「生涯学習アシスト事業の推進」については、平成24年2月14日に登録講師を対象に研修会を実施したことを追加した。また、「創年セミナーの内容の改善」については、参加者のニーズを取入れた内容の講座を設け好評だったこと、来年度以降についても、企画段階から参画いただき、意欲を引き出す魅力ある講座で内容の充実を図ることを追加した。また、「子どもの生活リズムの向上「早寝・早起き・朝ごはん」の推進」については、家庭教育学級、青少年相談員等と連携したことを追加した。また、「放課後子ども教室の推進」については、本年度の取組を記載した。また、「歴史ウォーキング等の「ふるさと学習」の実施」については、今年度の実施結果を追加した。また、「とみさとザ・ワールド・キッズ&「英語ふれあい Day」(旧「英会話の日」)推進事業の実施」については、今年度の取組状況を記載するとともに、「英会話の日」の名称が学校教育課と同一でわかりづらかったことから、来年度は「英語ふれあい Day」と改めることとした。また、「青少年相談員活動の推進」については、各小学校区の活動状況を追加した。なお、文化関係については、大きな変更はない。

委員長 「青少年相談員活動の推進」についてであるが、本年度は具体的な事業内容が記載されていたが、来年度は削除されている。これは細かい内容まで記載しなくてよいと判断したからか。

生涯学習課長 青少年相談員の活動については、親子へらぶなつり大会や綱引きドッジボール大会などの連協の主催事業と各小学校地区での活動がある。来年度については、各地域で実施している事業について記載した。

午後 3 時 5 分 休憩

午後 3 時 1 6 分 再開

図書館長 各項目について、具体的に数値で示すことができる部分については、数値を記載するようにしたが、全体的に大きく変わる箇所はない。なお、表現がわかりづらい点については、今後修正させていただきたい。

スポーツ振興室長 各項目について、先ほど審議していただいた体育指導委員の名称変更、また、「総合型地域スポーツクラブ設立の支援と育成」、「とみさとスポーツ健康フェスタの充実」について内容を修正した。

学校教育課長 先ほどの「障害」という表記は法律でも規定されているので、使用についての問題はない。しかし、「障害」という言葉の持つイメージを考えると、「障がい」や「特別に支援を要する」などの表現にしても差し支えない。

委員長 今の説明を聞いて理解できた。本年度も「障害」という表現であるので、この表現で問題ないと思う。

7 報告事項

(1) 「英会話の日」第4回富里市英語スピーチ・パフォーマンスコンテストについて（生涯学習課）

生涯学習課長 「英会話の日」第4回富里市英語スピーチ・パフォーマンスコンテストについては、平成24年2月4日、中央公民館講堂において開催した。当日は、インフルエンザ等の流行により、出場者、審査員、運営スタッフに欠席者が生じた。また、表彰式においても予定どおり進行できない場面もあり、関係者の方々にご迷惑をおかけした。本年度は、1部、2部構成とし、1部は23組、78名の参加者がスピーチ部門、暗唱部門、パフォーマンス部門において、日頃の成果を発表した。なお、結果は資料のとおりである。また、2部では、NHKに出演されているエリック・ジェイコブセンさんによる英語コンサートを実施した。歌、ゲーム、クイズなど盛りだくさんの内容で、503名が参加した。アンケート結果については資料のとおりであるが、約85パーセントの方から、よかったとの評価をいただいた。来年度についても、今年度と同様に実施することができるよう、外国語推進事業実施協議会、サポートチーム会議で協議していきたい。

<質疑等>

委員長 アンケート結果を見ると、昨年と同様の意見も多いように感じた。

一年に一回の行事ではあるが、効率のよい運営をお願いしたい。また当日、八街市と酒々井町の児童が参加していたと思うが、その経緯を教えてください。

生涯学習課長 八街市と酒々井町の児童については、市内の英語サークルに所属している児童である。

委員長 この行事は大変ユニークなので、こういった機会に市内外に広めていきたいと思う。

(2) スポーツの全国大会等出場者奨励費交付要綱の一部改正について（生涯学習課）

スポーツ振興室長 今回の改正については、同一の者及び団体への奨励費の交付を当該年度につき1回を限度とすること及び国民体育大会・競技別全国大会に係る団体奨励費の金額を変更するものである。

<質疑等>

質疑等なし

(3) 月例報告（各課等）

教育総務課

- ・ 2月29日から3月5日まで予算審査特別委員会が開催される。なお、教育委員会関係は3月2日に行われる。
- ・ 3月9日に文教厚生常任委員会が開催され、16日が本会議最終日となる。
- ・ 3月27日に教育委員会定例会議が開催される。

学校教育課

- ・ 2月3日に校長会が根木名小学校において開催された。
- ・ 3月7日に校長会が七栄小学校において開催される。
- ・ 3月13日に中学校卒業式、16日に幼稚園卒園式、21日に小学校卒業式、28日に辞令交付伝達式がそれぞれ行われるので、教育委員の方々の出席をお願いしたい。

学校給食センター

- ・ 2月17日、23日、24日に職員研修、役員会等が行われた。
- ・ 3月22日で3学期の給食が終了となる。

生涯学習課

- ・ 2月4日に第4回富里市英語スピーチ・パフォーマンスコンテストが行われた。内容は先ほど説明させていただいたとおりである。
- ・ 3月12日に文化財審議会，13日に社会教育委員会議がそれぞれ開催される。

生涯学習課スポーツ振興室

- ・ 2月5日に第30回駅伝大会が行われた。当日は，31チーム，155人の参加があった。
- ・ 2月9日に第29回富里スイカロードレース大会プロジェクトチーム会議が開催された。
- ・ 2月26日に第30回富里市柔・剣道大会が開催された。当日は，柔道・小学生の部で25チーム，162人，剣道では62チーム，502人，合計で664人が参加した。
- ・ 2月28日に学校体育施設開放運営委員会が開催された。
- ・ 3月8日に学校体育施設開放代表委員会が開催される。

図書館

- ・ 2月10日に第2回図書館協議会会議，17日に富里保育園の見学受け入れ，19日に第4回富里歴史講座がそれぞれ行われた。
- ・ 2月20日から25日まで，特別整理期間のため休館とした。
- ・ 3月24日に一日まるごとおはなし会が開催される。

8 委員長閉会宣言

委員長 以上で，平成23年度第12回富里市教育委員会定例会議を終了する。